



学校教育目標

思索

自ら考え、
追求する生徒

誠実

誠実に努力し、
たくましくやり通す生徒

友愛

厳しく磨き合い、
やさしく支え合う生徒

学校長の願い 「自分もまんざらじゃない」と思える学校

全ての授業、全ての教育活動で「自己肯定感・自尊感情の醸成」

「学ぶことの喜び」

自ら考え、友と共に学び合う
育成すべき「資質・能力」を
明確にした「分かる授業」

「分かる授業」を実現する
「学び合い」による協働的な学び

- ・生徒の「問い」から出発する授業
目標・めあて・学習問題 *①
- ・他者と対話し協働して解決して
いく授業
「4人グループ」による授業 *②
- ・学びを意味づける授業
振り返り・ジャンプの課題 *③

*生徒の「授業評価」に基づく
「授業づくり」の見直し

「社会に向かう 社会に連なる」

自己を見つめ、目標に向かって
最後までやり通す

家庭や地域と連携して進める
キャリア形成

- ・キャリアパスポートを活用した
自立に向けた資質・能力の育成
- ・折々の自身の育ちの自覚を促す
対話的な支援

教科横断的な視点からの
キャリア教育の充実

「総合的な学習の時間」との関連

1学年
「共に生きる」～地域のひと・もの・こと
2学年
「ひとに連なる」～地域に学ぶキャリア学習
3学年
「地域に連なる」～地域の文化をたずねる

「共に生きる よりよく生きる」

支え合い、共に生きることを
喜び、差別やいじめを許さない

多様性を認め合い
自他の権利を尊重する

- ・いじめ追放集会（6月、11月）
- ・人権強調月間

よりよい生き方への
憧れを語り合う

- ・全ての教員が授業に取り組む
「特別の教科・道徳」

自治的活動で集団のよさや
責任の自覚を深める生徒会活動

- ・「あいさつ・清掃・合唱」

見守り 寄り添い 認め 励ます ～ 多様なニーズに応え多様性を生かし合う

一人一人の特性やニーズに合った支援
特別支援教育

- ・全ての教室・全ての授業で
生徒の特性に配慮した学習環境
- ・インクルーシブな教育の充実
のための教職員研修
- ・3小学校や3市村福祉部局と
連携した支援会議

どの生徒にも居場所がある学校
適応指導

- ・生徒の小さな変化に気づく教
師間連携と初期対応
- ・「アセス」等に基づく
人間関係・集団づくり
- ・校内中間教室を中心にした
SC, SSW, 3市村行政部局と
の連携に基づく支援体制

生徒の自己実現のための支援
生徒指導

- ・「こうありたい自分」を大切に
した自己選択・自己決定の支援
- ・教職員全員で情報共有し、
同一歩調で進めるチーム支援
- ・生徒と共に進める校則やきま
りの見直し

信頼される学校づくり

- ・教職員のコンプライアンス
- ・スチューデントファーストを前提
にした「働き方改革」の推進

地域とつながり
地域に学び 地域に参画

コミュニティスクール鉢盛モデル
(CSはちもり)

交通事故のない自転車による登下校

- ・自転車安全利用モデル指定校
- ・マナー向上をめざす生徒会活動
- ・地域や警察と連携した通学の安全

ガイドラインに則った感染予防の徹底
マスク着用 検温・健康観察 職員による除菌・衛生管理

「探求する力」を育てる学び
「学びの継続計画」 「一人一台端末」による学びの継続

with コロナ after コロナ でも「学びを止めない」ために